



竹崎季長絵詞(塔福寺所蔵)



蒙古襲来絵詞(前巻)(宮内庁三の丸尚蔵館所蔵)

宇城市立郷土資料館

強大なモンゴル帝国の襲来に勇猛果敢に立ち向かい、功績を挙げ凱旋した一人の武士の生涯は、約750年を経た現在でも、多くの人々の心に生き続けています。竹崎季長ゆかりの地である宇城市には、蒙古襲来における活躍だけでなく、地頭としての優れた統治を示す資料や史跡、後世の顕彰の数々が残されています。くまもと文学・歴史館での「蒙古襲来絵詞」の特別公開に合わせて、制作を指示した季長が地頭として任じられた宇城市でも、季長に由来する文化財や史跡を紹介します。

くまもと文学・歴史館

11月1日(木)から、蒙古襲来絵詞の展示が始まります。世界的にも珍しい、戦いに参加した竹崎季長による約750年前の記録。全長約43mのうち、前期展示で前巻・後巻のそれぞれ前半部分を、後期展示で後半部分を展示します。前後期の展示を併せると、ほとんど全ての場面を見ることができます。今回の展示会は17年ぶりの熊本公開。絵詞の全貌を、最新の研究成果を踏まえてひも解きます。蒙古軍の武器「てつほう」の実物資料などを併せて展示し、多角的な視点から絵詞と季長の実像に迫ります。

季長由来の文化財や史跡を紹介

宇城市立郷土資料館 企画展示
「蒙古襲来絵詞のふるさと」

会期 11月13日(火)
 ～12月24日(月・振休)

※休館日 月・木曜
 (祝日の場合はその翌日)

開館時間 10時～17時
 場所 市立郷土資料館
 豊野町糸石381-8

入館料 無料
 問い合わせ 市立郷土資料館
 ☎(45)2102

イベント

ワークショップ
「絵詞ってなんだろう？」

絵詞の歴史を学んで世界に一つだけの絵詞をつくろう！

日時 12月1日(土)10時～12時
 場所 市立郷土資料館
 対象 小中学生

※小学3年生以下は保護者同伴
 定員 先着20人程度
 材料代 500円
 申込期限 11月16日(金)
 問い合わせ 文化課 文化財世界遺産係 ☎(32)1954

蒙古襲来絵詞がその四熊本に帰ってきます

くまもと文学・歴史館
 秋季特別展示会
「蒙古襲来絵詞と竹崎季長」

会期(前期・後期に分かれます)
 前期 11月1日(木)～19日(月)
 後期 11月21日(水)～12月17日(月)

※休館日 火曜、11月30日(金)
 展示資料保護のため会期中に一部展示替えをします。なお、上図の場面は後期に展示します。

開館時間 9時30分～17時15分
 場所 くまもと文学・歴史館
 熊本市中央区出水2-5-1
 (熊本県立図書館併設)

入館料 無料
 ☎096(384)5000(代表)

関連イベント(参加無料)
講演会「蒙古襲来絵詞と竹崎季長」

講師 服部英雄
 くまもと文学・歴史館長

日時
 前期 11月4日(日)14時～15時30分
 後期 11月21日(水)14時～15時30分
 場所 県立図書館3階大会議室

講演会「蒙古襲来絵詞と竹崎季長」

季長と宇城市との関わりについての話を聞くことができます。

講師 服部英雄
 くまもと文学・歴史館長

日時 12月9日(日)13時～14時
 場所 市役所新館 第2会議室
 ※事前申し込み不要。参加無料です。
 問い合わせ 文化課 文化財世界遺産係 ☎(32)1954

塔福寺特別公開「竹崎季長絵詞」

市指定有形文化財で、くまもと文学・歴史館で公開される真本の、後世につくられた模本(上図)。

今回、特別公開として2日間公開します。市立郷土資料館では企画展示期間中、レプリカを展示。12月4日(火)から場面を入れ替えます。

日時 11月25日(日) 13時～15時
 12月8日(土) 13時～15時
 場所 塔福寺 小川町東海東45



ギャラリートーク

場所 同館ロビーに集合
 日時 11月10日(土)13時30分～14時
 解説 服部英雄館長
 日時 12月15日(土)13時30分～14時
 解説 同館学芸員

シンポジウム「蒙古襲来の真実」

内容
 ・「蒙古襲来絵詞」の理解に向けて
 ー長崎県鷹島海底遺跡の
 水中考古学調査成果からー
 池田栄史 琉球大学教授
 ・モンゴル襲来をめぐる外交戦
 高橋典幸 東京大学准教授
 ・コメント 服部英雄館長

日時 12月2日(日)13時～16時
 場所 県立図書館3階大研修室
 定員 先着100人

ワークショップ 自分だけの「蒙古襲来絵詞を作ろう！」

日時 12月8日(土)13時30分～15時
 場所 同館展示室
 講師 同館学芸員
 対象 小・中学生 先着20人
 ※小学生は保護者同伴。絵巻物の材料は同館が用意します。